

議 題

<議事>

(1)今後の活動について

【委員長 高桑昌彦 L】

・前回に報告があった通り、当委員会が実施したアンケートに対する回答は想定以上の反響となっており、合併に対する関心は高まっていると言える。

・正会員が20名以下のクラブが100クラブを超えている状況でもあり、今後、会員の高齢化が一層進んで行くとすると、クラブの解散が不可避となることが確実に想定される。このような状況下では、必ずしも合併を推奨する訳ではないものの、合併の検討が必要となった際には手助けをできるようにする必要がある。

・従来、“合併は最悪”という非常にネガティブなイメージを持たれていたが、合併の成功例もありこのイメージは払拭されつつある。将来的には、合併が当たり前になる時代が来るはずである。

【副委員長 西脇和紀 L】

アンケートの具体的な回答内容について改めて説明がなされ、訪問要望のあった1クラブの例会日時・場所について確認結果の報告がなされた。

その上で、訪問要望のあったクラブの例会訪問については、当委員会からは1月～3月頃に4名程度が訪問をする予定として、今後、例会訪問の具体的な調整を進めることとなった。

【GMT地区副コーディネーター 柳秀夫 L】

・合併は単なるクラブの存続手段ではなく、会員増強との両輪で継続して行うことが非常に重要であると考えている。

・会員増強を念頭に置かずに合併をすることは好ましくなく、あくまで会員増強の一環として合併も有効活用して行くことが望ましい。

・会員増強を図りつつ合併も成功させるということが素晴らしい形である。

4

⇒【委員長 高桑昌彦 L】

・当委員会のテーマは合併検討であるが、GMT地区副コーディネーター柳秀夫Lからご指摘のあった通り、会員増強が大前提にあることは忘れてはならない。

・各クラブにおける会員増強の実態として、実際に会員増強に貢献している会員は非常に限定的であるように感じているが、現実はどうのような状況であるか各クラブの会員増強の状況を各委員にお聞きしたい。

⇒ 全委員から自クラブの会員増強の状況について報告がなされ、この結果を踏まえて、大多数のクラブでは会員増強に貢献している会員は限定的で、クラブの全会員が会員増強に貢献している例は非常に稀であることについて意見交換がなされた上で、クラブの全会員が会員増強の意識を持つことの重要性について認識の共有がなされた。

(2)その他(今後の日程)

【委員長 高桑昌彦 L】

※下線部は従前の予定からの変更箇所

1月20日(月)	15時45分～17時30分	株式会社東京富士カラー 会議室
2月10日(月)	15時45分～17時30分	キャビネット事務局 小会議室
<u>3月23日(月)</u>	15時45分～17時30分	<u>場所未定</u>
4月13日(月)	15時45分～17時30分	場所未定
5月11日(月)	15時45分～17時30分	キャビネット事務局 小会議室
<u>6月19日(金)</u>	17時00分～	<u>さよなら委員会 全員参加必須</u>

議 題	5	<p><次回日程について> 日時:2020年1月20日(月) 15時45分～17時30分 場所:株式会社東京富士カラー (山浦晟暉 元国際理事) 会議室 東京都中野区本町2-29-12</p>		
	6	<p><閉会の挨拶> 【副委員長 金岡弘大 L】 師走のお忙しい中、ご参加頂きありがとうございました。</p>		
次回開催日時 場所	日時: 2020年1月20日 月曜日 15時45分 ~ 17時30分			
	場所: 株式会社東京富士カラー (山浦晟暉 元国際理事) 会議室 東京都中野区本町2-29-12			
		<table border="1"> <tr> <td>作成者</td> <td>L 高橋景</td> </tr> </table>	作成者	L 高橋景
作成者	L 高橋景			